

2026年度

『 のぞみ教室 』

(福崎町教育支援センター)



フクちゃん

サキちゃん

福崎町教育委員会事務局

学校教育課 電話 0790 ( 22 ) 0560

〒679-2280 神崎郡福崎町南田原3116番地の1

## 『のぞみ教室』(福崎町教育支援センター)とは

『のぞみ教室』は、主に社会的に自立することを目的に一人一人を支援する活動をします。通室できた日は在籍校への出席日として扱われます。

1. 対象 福崎町立学校に在籍する小学生・中学生
2. 場所 サルビア会館 2階 (研修室)  
神崎郡福崎町西田原1397-1 TEL 0790 (22) 5848
3. 日時 火曜日 木曜日 (開設時間は相談に応じます。)

## 4. 内容

### 自主学習の支援

- ・ その日の計画を立て、必要な教材を用意し学習を進めます。
- ・ 福崎町不登校支援員が主に支援します。
- ・ ICTを活用し、デジタル教材も取り入れながら進めます。
- ・ 支援員による一斉指導を受けることもあります。
- ・ 興味や関心のある内容や課題について、学習(探求学習)する時間もあります。
- ・ 創作活動や体験活動にも取り組むことがあります。



### 一日の振り返り

- ・ 一日の活動の終わりに、活動内容や感想を記録します。

### 清掃活動

- ・ 使った部屋を整理整頓し、かんたんな清掃をします。

### 保護者との懇談会

- ・ 随時ご希望に応じ実施します。

### その他

- ・ 通室の交通手段は問いません。各家庭で御相談ください。

## 5. 通室までの流れについて

- ① **見学**・・・学校を通じて見学日時を予約いただき、見学を行う。
- ② **面談**・・・通室を希望される場合は、面談を受けてください。
- ③ **体験通室**・・・面談日を含む3日程度の体験通室を行います。
- ④ **通室申請**・・・本人・保護者と学校との間で十分に相談の上、学校長を通じて通室申請をする。
- ⑤ **通室承認**・・・教育委員会学校教育課より学校長へ通室承認の通知を行う。
- ⑥ **通室状況報告**・・・通室した日数は、学校長が「出席扱い」とすることが出来ます。毎月の通室状況を学校と保護者に報告します。

## 6. 『<sup>きょうしつ</sup>のぞみ<sup>ふくさきちょうきょういくしえん</sup>教室』(福崎町教育支援センター)の<sup>やくそく</sup>約束

1. **通室**は、各<sup>つうしつ</sup>学校の<sup>かくがっこう</sup>制服または<sup>せいふく</sup>標準服(体<sup>ひょうじゆんふく</sup>操<sup>たいそう</sup>服可)を<sup>か</sup>着用し、<sup>ちやくよう</sup>制<sup>せい</sup>かばんを使用<sup>しよう</sup>しましょう。
2. **靴箱**で<sup>くつばこ</sup>上<sup>うわぐつ</sup>靴に<sup>はきかえ</sup>履き替<sup>か</sup>えましょう。
3. **通室時**・**退出時**は、<sup>つうしつじ</sup>事務<sup>たいしゆつじ</sup>室の<sup>じむしつ</sup>職員<sup>しよくいん</sup>にあいさつを<sup>し</sup>しましょう。
4. **教室**の<sup>きょうしつ</sup>ホワイト<sup>きたじこく</sup>ボードに、<sup>かえるじこく</sup>来<sup>かき</sup>た時刻と<sup>かき</sup>帰<sup>かき</sup>る時刻を<sup>かき</sup>書<sup>かき</sup>きましょう。
5. **必要**のない<sup>ひつよう</sup>お<sup>おかね</sup>金<sup>もちもの</sup>や<sup>もつ</sup>持<sup>もつ</sup>ち物<sup>もつ</sup>は<sup>もつ</sup>持<sup>もつ</sup>って<sup>もつ</sup>こ<sup>もつ</sup>ない<sup>もつ</sup>よう<sup>もつ</sup>に<sup>もつ</sup>し<sup>もつ</sup>ま<sup>もつ</sup>し<sup>もつ</sup>よう。
6. **活動中**は、<sup>かつどうちゆう</sup>スマ<sup>けいたいでんわ</sup>ート<sup>しよう</sup>フォ<sup>しよう</sup>ン<sup>しよう</sup>・携<sup>しよう</sup>帯<sup>しよう</sup>電<sup>しよう</sup>話<sup>しよう</sup>は<sup>しよう</sup>使<sup>しよう</sup>用<sup>しよう</sup>で<sup>しよう</sup>き<sup>しよう</sup>ま<sup>しよう</sup>せ<sup>しよう</sup>ん。
7. **通室**した<sup>つうしつ</sup>日<sup>ひ</sup>は、<sup>かつどうにっし</sup>活<sup>かつどうないよう</sup>動<sup>か</sup>日<sup>か</sup>誌<sup>い</sup>に<sup>い</sup>活<sup>い</sup>動<sup>い</sup>内<sup>い</sup>容<sup>い</sup>を<sup>い</sup>書<sup>い</sup>い<sup>い</sup>て、<sup>そうじ</sup>かん<sup>そうじ</sup>たん<sup>そうじ</sup>な<sup>そうじ</sup>掃<sup>そうじ</sup>除<sup>そうじ</sup>と<sup>そうじ</sup>後<sup>そうじ</sup>片<sup>そうじ</sup>付<sup>そうじ</sup>け<sup>そうじ</sup>を<sup>そうじ</sup>し<sup>そうじ</sup>て<sup>そうじ</sup>帰<sup>そうじ</sup>り<sup>そうじ</sup>ま<sup>そうじ</sup>し<sup>そうじ</sup>よう。
8. **退出**後<sup>たいしゆつご</sup>は、<sup>こうつうじこ</sup>交<sup>き</sup>通<sup>き</sup>事<sup>き</sup>故<sup>き</sup>に<sup>き</sup>気<sup>き</sup>を<sup>き</sup>つ<sup>き</sup>け<sup>き</sup>て、<sup>よりみち</sup>寄<sup>よりみち</sup>り<sup>よりみち</sup>道<sup>よりみち</sup>を<sup>よりみち</sup>せ<sup>よりみち</sup>ず、<sup>いえ</sup>ま<sup>いえ</sup>っ<sup>いえ</sup>す<sup>いえ</sup>ぐ<sup>いえ</sup>家<sup>いえ</sup>に<sup>いえ</sup>帰<sup>いえ</sup>り<sup>いえ</sup>ま<sup>いえ</sup>し<sup>いえ</sup>よう。

